



直営店で提供されるスムージーやサンドイッチ

株式会社 堀内果実園

(五條市)



「くだものを楽しむお店」で
「しあわせのくだもの」を実感していただく

6次産業化の取組に至った経緯

奈良県南部山間地域は、吉野・熊野の雄大な山岳地帯に代表される恵まれた自然環境と、豊かな森林資源、水資源を有し、古くから有数の林業地帯として栄えてきました。柿の栽培に適した気候と豊かな土壌を有する中山間地域の五條市、下市町では、奈良県の特産品である「刀根早生」、「平核無」、「富有」などの品種の柿が多く栽培され、県の収穫量は全国第2位になっています。

株式会社堀内果実園は、初代が明治36年に西吉野の原野を開墾し、主に林業を営んでいました。昭和になり、3代目が柿の生産を始め、6代目にあたる現在の取締役社長が、先代から引き継いだ柿に加え、ブルーベリー、梅、ミカン、すもも、カリンなどの品目を増やして栽培するようになりました。現在では、あんぼ柿、ドライフルーツなどの加工品製造、スムージーやサンドイッチが楽しめる直営店を展開しています。柿の収穫は1年に1回で、収穫量は温度、日照時間、降水量など気候の影響を



ドライフルーツ

受け、B級品も発生します。安定的な収益を伸ばすため、加工品の製造とその充実に取り組み始めました。

6次産業化の取組内容

当社のコンセプトは「しあわせのくだもの」です。加工品では素材の良さを引き出すことに力を注いでいます。平成21年に公庫資金を活用し、加工の施設と機械を整備し、本格的に6次産業化に取り組み始めました。主な加工品は、あんぼ柿、ドライフルーツ、コンフィチュールです。平成25年度の法人化をきっかけに、各種補助事業を積極的に活用し、6次産業化を加速させました。

柿を経営の中心と位置づけ、その他の品目としては、梅やブルーベリーなど、管理や収穫の作業が柿と重複しないものを組み合わせています。各品目ごとに、早生、中生、晩生品種をバランスよく組み合わせ、作業労力の平準化を図り、それぞれの品目の加工を冬季に行うことで、周年雇用が可能となり、大規模経営が実現できました。

平成30年度には、国の交付金を活用し、「柿の葉茶」を製造しました。専用の畑で手摘みした柿の葉を原料に、日本茶の製法で蒸熱加工し、甘みを引き出しました。レモンや柿のフレーバーなど数種類の味が楽しめます。また、ノンカフェインなので、カフェインが

気になる方にも楽しんでいただけます。

当社の商品は、果実をそのまま使用した国産・完全無添加のこだわりの加工品です。素材の味や色を活かすため、果物の数日しかない「おいしいタイミング」を逃さずに加工しています。柿の場合、チップスやあんぽ柿にすると、糖度が高ければ高いほど味わいが増し、食感も良くなります。おいしいものを食べてもらって、商品を覚えてもらうことが大切と考え、それが結果として会社の利益にもつながると考えています。



柿の葉茶

取組の成果

当社では、店のコンセプトを「くだものを楽しむお店」として、暮らしの中での果物の楽しみ方を提案する直営店を、平成29年6月に観光客の多い奈良市三条通りに出店しました。加工品販売と合わせて、果物のおいしさをより身近に手軽に楽しんでいただくため、店内はカジュアルな店装となっており、みずみずしい完熟果物をふんだんに使ったスムージーやフルーツサンドなどの軽食を提供しています。

現在は、奈良市三条店の他に、JR大阪駅近くのグランフロント大阪店(カフェ&ショップ)、東京に「堀内果実園 ecute EDITION 渋谷店」の合計3店舗の直営店を出店しています。

「堀内果実園ブランド」の価値を高めて、有利販売することを目的に、今後も店舗展開を積極的に行っていきます。

また、国の実施する担い手対策事業である「農の雇用事業」を活用し、若い研修生を受け入れています。

喫緊の課題であった生産部門の品目毎の責任者を育成し、正社員として採用しています。現在、若い方を中心に20名近い従業員がおり、そのうち半数程度が常時雇用となっています。

今後の事業展開

現在、会社組織は、柿を主力とする果樹生産部門、それら果物の加工を行う加工部門、さらに直営店を運営する販売部門の3つの部門で、6次産業化を実践しています。店を構えて商品を見て味わってもらうことが大切だと考えています。

直営店は、現在3店舗ですが、さらに店舗数を増やし、農産物生産と加工を土台に、直営店を主軸とした経営を目指していきたいと考えています。

また、自社外の生産者のこだわりの果物を、積極的に直営店でも販売しています。市内のぶどう園のブドウや、葛城市の農園のイチジクなどは、直営店でも人気の商品になっています。

直営店は、自社果物の良さを伝えることだけでなく、奈良県吉野地域等の果物生産者にとっても魅力をPRできる良い場となっています。

当社が地域農業を牽引していく経営体となれるよう、また、多くの人に「しあわせのくだもの」を実感していただけるよう、経営を続けていきたいと考えています。



コンフィチュール

事業者概要

事業者名	株式会社 堀内果実園
代表者名	堀内 俊孝
住所	奈良県五條市西吉野平沼田1393
電話	0747-20-8013
F A X	0747-20-8014

